

あなたは BPA に曝露しているかもしれませんが、それが問題でしょうか？



Steven Hentges, Ph.D

2021 年 3 月 23 日(火)

Posted in SAFETY

メディアやインターネットでの情報を信じるなら、誰もが BPA に曝露していることになります。しかし、それが問題なのでしょうか？ 私たちの健康に有害なほど BPA 曝露を受けているのでしょうか？

結局のところ、どんなものでもそのレベルが十分に高ければ人体に有害です。簡単な例として、アスピリンを考えてみましょう。アスピリンを 2 錠飲めば頭痛は治ります。しかし、アスピリンをビン 1 本分丸ごと飲んでしまうと、深刻な危害を及ぼします。私たちが無害だと思っているアスピリンでさえも、十分に高いレベルの場合は有害です。

BPA を始め多くの化学物質について、曝露量を測定する最善の方法は、バイオモニタリングの手法を使用することです。BPA は曝露後に生物学的に不活性な代謝物に効率的に変換され、体内から素早く尿中に排泄されることを私たちは知っています。バイオモニタリング手法を活用すると、尿中の BPA 量を代謝物の形で測定でき、その情報から曝露レベルが人体に有害であるほど高かったのかどうかを知ることができます。

近年、世界各地で BPA のバイオモニタリング研究が行われています。スペインの科学者グループは、最近、それらの研究を収集し、厳格な基準を適用して、最高の品質と信頼性を持った研究を選択しました。そして、28,000 人以上の被験者を対象に行われた最高品質の研究から得られたバイオモニターの結果を、世界各国の政府機関が設定した BPA の安全曝露限界値と比較しました。

この解析結果は、スペインの研究者らによって科学文献に[最近発表され](#)、曝露レベルに関する彼らの結論は非常に心強いものです。全体として、研究者らは「ヒト BPA 濃度推定値の予想範囲は、潜在的な健康リスクがありそうもないことを示唆している。」と結論付けました。

彼らの研究の強みを強調して、著者らはこの解析が「これまでに利用可能な一般成人の最も正確な BPA 曝露の略式推定値を提供している。」とも述べています。

バイオモニタリングの結果を政府機関が設定した BPA の安全限界値と比較することで全体的な結論が得られました。いずれの場合もバイオモニタリングの結果は安全限界値の約 100～1,000 分の 1 であり BPA 曝露による健康リスクは考えにくいことを示しています。

このことは、特にドイツ当局が設定した安全なバイオモニタリングレベルに関連しています。著者らが指摘しているように、バイオモニタリングレベルが低ければ「健康への悪影響のリスクはなく、結果として予防措置を講じる必要はない。」と考えられます。

BPA の安全性に関するこの結論は、世界中の政府当局の見解と一致しています。例えば米国食品医薬品局(FDA)は「[BPA は安全ですか?](#)」との問いに対して「[はい。](#)」と明確に答えています。

冒頭の話に戻ると、あなたは BPA に曝露しているかもしれませんが、その量は健康に影響を与えるレベルをはるかに下回っていることは間違いありません。あなたが自分の健康を心配しているのなら、当然のことながら、あなたが BPA 曝露を心配する必要はありません。